

新幹線プレス

2018年6月13日 No.387

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

のぞみ265号死傷事件の緊急申し入れを行う

6月9日に発生したのぞみ265号死傷事件に対して旅客と乗務員の生命と安全を確保するために6月12日に緊急申し入れを行いました。

1. のぞみ265号で発生した殺傷事件に対して、会社の見解を明らかにすること。
2. のぞみ265号の東京から新大阪までの起きた事象の詳細を時系列で明らかにすること。
3. 今回の事件での指令員、運転士、車掌、駅係員の行動の詳細を時系列で明らかにすること。
4. 昨年、異常時対応をJRCPに委託を行ったが今回の事件でJRCP(パーサー)への業務指示はどのような事が行われたのか明らかにすること。
5. この間会社は、異常時には乗車している社員(協力社員)が協力するとしていたが、のぞみ265号には協力社員が何人乗車していたのか明らかにすること。また、どのような事を行ったのか明らかにすること。
6. 列車火災事件等の死傷事件後、車内の警備巡回や駅構内の警備強化を実施してきたがのぞみ265号の死傷事件が起きた。現時点での会社の再発防止策を明らかにすること。

新幹線は密室で高速運転であるので旅客や乗務員の生命と安全確保のために不審者は乗車前に食い止めることが必要と考えるが会社の考えを明らかにすること。

以上